

請 願 第 6 号	平成28年6月6日受理
付 託 委 員 会	文教安全常任委員会
件 名	災害時の備蓄品の見直しと改善を求める請願
紹 介 議 員	堀 口 明 子 議員
請 願 要 旨	
<p>八千代市では、約13万人分の食事1回分の備蓄をされていますが、市民は19万人、しかも1回分の食事では本当に災害にあったときに足りないのは明らかです。全市民が飢えに苦しまないよう、せめて1人一日分の補充を求めます。</p> <p>また、母乳で赤ちゃんを育てている親子にとって、災害とはまさに死と直結します。心的ストレスで母乳が出なくなれば赤ちゃんの御飯はなくなってしまう、そのようなときのために、粉ミルクの備蓄を求めます。</p> <p>地震大国の日本では、不測の事態にいかにも備えておくかで生死を分けます。市民の命を守る備蓄品のさらなる充実を求め、請願します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 全市民の一日分の食事が賄える分の備蓄をしてください。 2. 赤ちゃんの粉ミルク（月齢によって選べるように）の備蓄をしてください。 	